



<http://www.paddlertama.com>

パドラー・タマ

自 然 と 共 に

多摩市カヌークラブ会報
2014年3月 Vol.73

発 行：水野 健太
編 集：小篠 正慶
恒木 洋子
制 作：村井 尚子

今年冬は寒く厳しかったですがいかがお過ごしですか？2度も大雪が降り、いつ春が来るのかと思っていましたが、気がつけば3月の末、もう春です。そして、いつものカヌーシーズンが始まります。みなさん今年もカヌーの準備は整っていますか？さて、今年度発行できていなかったパドタマを発行しました。内容は継続手続きの案内と昨年書いていただいたツーリング、流水講習のレポートをお届けします。(水野)

2014年度のパドタマの発行について

当初の予定では例年通り4回のパドタマの発行を予定しておりましたが、役員の多忙等の事情で1度も発行できず大変申し訳ありません。2013年度のパドタマのために書いてもらった原稿と2014年度の案内のみですが、パドタマ73号を発行します。今後もパドタマの発行は継続する方向ですが、発行回数、ページ数、内容については検討中です。

会長 水野健太

会員継続手続きのご案内

今年も例年通り、4月以降1年間のクラブ員登録の案内を以下のように行います。保険の適用期間が4月1日から1年間となっていることから4月の最初の活動から保険を適用し、安心して活動して頂くために、出来るだけ3月中に継続手続きを完了したいと思います。

クラブでは今年も、どなたでも参加できる遠征ツーリングをはじめ、多摩川上流部などでの日帰り講習会、プールでの練習会、芋煮会など楽しい企画を計画しています。みんなで自然の中に入っていき、カヌーライフを大いに楽しみませんか？そのためにはみなさん是非継続をお願いします！

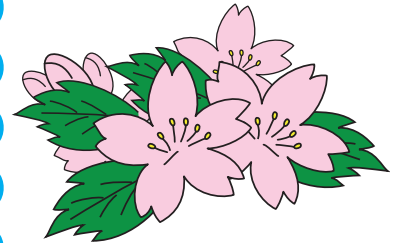
継続する方は、郵便局にて振込用紙に以下の口座番号・加入者名を記入して手続きを行って下さい。

払 込 取 扱 票	
00	口座番号
001601	29849
加入者名	金額
多摩市カヌークラブ	料 金
通	特 殊 取 扱

また万が一に備え、規約にて、クラブ員は『スポーツ保険』加入が義務付けられています。総務部で「クラブ会費+保険料」の払込みが確認できた方から、前記保険の申し込みを行います。

保険の対象はクラブ活動(※)の事故に限ります。(※仲間同士の独自の活動でも、事前に役員 info@paddlertama.com にご連絡頂いた場合は、クラブ活動扱いと致します。必ず事前に連絡してください。)それ以外は保険の対象になりませんのでご注意ください。保険期間は保険会社へ掛金を振込んだ日の翌日から、翌年3月31日まで。手続きには2週間前後の日数が必要ですので早めの手続きをお願いします。

クラブ年会費、及びスポーツ安全保険料は昨年と同様で下記の通りです。手続きは、会員種類に応じた会費と保険料の合計を振込んで下さい。家族会員を同時に申し込む方は会員の合計金額を振込んでいただくと同時に、振込用紙の通信欄に家族会員の氏名も記入して下さい。また保険会社への手続き書類に記入が必要ですので、**正会員を含む全員の生年月日及び年令を忘れずに記入して下さい。**



←長瀬



←流水講習



←気田川



←宮ヶ瀬湖



←富士川

会員の種類	クラブ年会費	スポーツ保険料	合計
正会員	3,650 円	1,850 円	5,500 円
家族会員（高校生以上）	1,650 円	1,850 円	3,500 円
家族会員（中学生以下）	1,700 円	800 円	2,500 円
パドタマ会員	1,000 円	—	1,000 円

以上勝手ではありますが事務整理の都合上、3月31日までに振込手続きをお願い致します。不明な点、または何か連絡事項がありましたら水野・芝田までご連絡下さい。

都合で期日までに振込が出来ない方は、その旨を必ず事前に連絡して下さい。

4/28(日) 流水講習 (多摩川・御岳下流)

「釜ヶ淵」～「河辺」の流水講習会を行いました。調布橋－2.62 とやや水位が低かったので艇のボトムが、所々で浅瀬に引っかかる場面に出くわしましたが快晴の中、水質もきれいで、とても良いコンディションに恵まれ安心して下ることができました。遠路はるばる参加いただいた高野さんの奥様が経営されているケーキ屋さんのケーキや坂東さんに持参していただいた、坂東農園産の「カモミールティー」がさらに華を添えて、楽しい＆エレガントなダウンリバーとなりました。(強化部・長井)

坂東さんの投稿文です

コース：釜ヶ淵～青梅市民球技場

参加者：田中、高野、徳村、長井、永江、水野、柳田、坂東 計8名

多摩市を8時に出発、市民球場で高野さんと合流。ケーキを頂き釜ヶ淵公園へ向かい、9時20分に着。出艇準備をして10時に柳刈橋の下から川に出ました。

徳村さんはダッキーに乗り、皆はカヤックで出艇するが水量が少なく本流まで一苦労。本流は水が澄んでいて天候も良く、気持ちよくパドルングする。鮎美橋を通過して、美しい藤の花を見てから今年度最初の講習を開始。適当な瀬でストリームイン、パウラダーターン、エディーキャッチ、ピールアウトなどの基礎練習、全員が流水経験者なのですぐに慣れて漕ぎ上がりつつの瀬遊びやフェリーグライド、サーフィンなどを楽しみながら調布橋を通過し、長淵の下奥多摩橋上流右岸に休憩と昼食の為に上陸しました。

焼ソーセージ、カモミール紅茶、食物で暖まり、会話が弾んでリフレッシュ。午後1時にダウンリバーを再開。自由に瀬やウエーブで楽しくプレイ。皆ニコニコ顔で2時に球技場親水護岸に上陸、「ゴール！」

参加者の皆さんは技術的にも体力にも余裕のあるカヌーゲレンデで十分に楽しめたので満足。私にとっても古希（70歳）後の初漕ぎで流水と波にうまく乗れて良い一日でした。（3時現地解散）

5/25(土)～26(日) 大井川ツーリング

数年ぶりとなる大井川に行って来ました。（私は初めて）。参加者は徳村さん、田中さん、芝田パパ、宇田パパ、村井さん、水野さん、安西さん、小篠8名と静岡から加藤さん、木下さん、林さんの3名も参加され、楽しく下れました。最後はSLも眺めて最高の休日になりました。（普及部・小篠）

安西さんからの投稿文です

参加者：多摩…水野、小篠、芝田仁、宇田、村井尚子、田中、北村、徳村、安西

静岡…林さん、加藤さん、木下さん

一昨年ぶりの川下りツーリングだった為、参加前夜は、本当に川を下ることが出来るだろうかと後悔しました。静岡に入り、大井川に近づくにつれ、天気が回復してきて汗ばむような陽気になって来ました。静岡カヌークラブ 林さん、加藤さん、木下さんと合流して、出発地点から見た景色は、川岸には草木が生い茂り、川幅が広く水がゆったり流れている心が癒される素晴らしい景色でした。毎秒5トンの水量のため瀬の付近では、挺が石に引っかかり静岡カヌークラブの方々や多摩のメンバーに助けをもらい、素晴らしい景観を楽しみながら楽しく思い出に残るツーリングが出来ました。ゴール近くでは、蒸気機関車の汽笛が聞こえた時に、静岡カヌークラブ木下さん



←西湖

←流水講習 (多摩川・御岳下流)

←大井川

から「もう少し早く行けば蒸気機関車が橋の上を通過する所が見えるかもしれない」と聞いた多摩のメンバーの目の輝きと行動力の素早さにはビックリしました。無論大部分の方々は見ることはできましたが、私は瀬の途中で、岩の間からろうじて橋の上を通る煙を見ることが出来ました。

夜は田中料理長、村井尚子さんが作るよそでは食べることが出来ないイタリアン料理、ダッチーオープン料理をいただきながら、お酒も相まって加藤さん、木下さんとクラブメンバーと夜遅くまで親交を深め思い出作りが出来ました。

私からの連絡不足で配艇の件で参加したクラブ員の方々に迷惑を掛けて申し訳ありませんでした。特に徳村さん田中さんには早朝にもかかわらず助けて貰い感謝しております。ありがとうございました。

<行程メモ> ●前日夜 積込&買い出し ●26日6時永山コンビニ集合、横浜町田ICで高速に乗り、7:55足柄SAにて田中車と合流。新東名金谷島田インターを出てミニストップで昼食購入。川根温泉手前2kmにもセブンイレブンあり。9:55川根温泉着。静岡カヌークラブの3名と合流。10:50～ツーリング 15:00ゴール。

5/3(金)～5/5(日) こどもまつり

今年も5月3日から5日の“こどもまつり2013”に参加し、多くのクラブ員の参加、協力のおかげで無事に終了出来ました。今年の3日間の乗船人数とクラブ員の参加人数は3日(金)442人(クラブ員18人)4日(土)443人(17人)5日(日)497人(22人)でした。例年に比べると乗船人数は少なめでしたが、その分のんびりとカヌーを楽しんでいただけたと思います。また、3日の朝には、多摩TVの取材があり、多摩テレビでカヌー体験の様子が生中継されました。放送された映像はDVDでいただきましたので興味のある方は芝田さんまでご連絡ください。

また、今年も多くクラブ員の方がこどもまつりに顔を出してもらえました。5日の日には小関洋介君がボランティアとして参加してくれました。最後の打上は毎年恒例となった極楽湯での打上で今年は10時まで3時間のんびりとたっぷり打上を楽しみ、今年のことまつりが終了となりました。2日の準備から5日まで多くの方にご協力いただきありがとうございました。

2つのエピソード 青木妙さんからの投稿文です

皆さま、お世話になりました。こどもまつりの楽しみは、大好きなカヌークラブの皆さんと会えること、そして、カヌーを楽しみに乗りにきてくださる沢山の方と会えることです。最終日、5月5日こどもの日に参加しました。素敵な出会いが2つありましたので、紹介します。1つめは、見知らぬ優しいじいじの話。2つめは、昔の友達と偶会再会した話です。

【優しいじいじ】

はるばる中国から遊びに来た、3歳の孫むすこに絶対カヌーに乗せてあげたいと、午後の部受付開始1時間前から一人で列に並んでいたじいじ。チケットをようやく3枚購入できたと、嬉しそうに話しかけてくれました。

何でも船が大好きだという3歳の孫むすこさん。2日目の昨日午後にも乗りに来たものの、受付終了でチケットを買えず。今朝は急いで家を出て家族5人で橋本から電車で来たものの、午前の部受付終了でまたもや買えず。孫は「乗りたかった～」と号泣したようです。

最終日の午後、念願かなって、ようやく孫とカヌーを同乗できたじいじは大喜び。何度も何度も深々と頭を下げ「ありがとうございました。」と笑顔で帰られました。2日間も通ってくださったご一家に感謝です。来年もぜひ遊びに来て頂きたいですね。

【友達と偶然の再会】

カヌー乗り場で「青木さんですか?」と声をかけられ……。私のママ友一家と偶然の再会でした。4年前(息子が0歳のころ)に江東区立児童館の『パパ遊びの日』と一緒に遊んだママ友。水球つながりで初対面からすぐに仲良くなったものの、私は仕事復帰で児童館へ行けなくなり、ママ友も江東区から稲城市へ引っ越し、いつしか疎遠に。連絡先もお互い知らぬまま、月日が流れていました。偶然の再会に驚き、嬉しかったです。次回ハロウィンのカヌーも今からとても楽しみにしているそうです。

会長の水野さん、役員の皆さん、クラブ員の皆さん、いつもありがとうございます。カヌークラブ☆万歳。みんな大好きです。これからもよろしくお願いします。



←大井川



↑こどもまつり



7/14(日) 流水講習 (多摩川・御岳下流)

7月14日(日)、10名で御岳に行ってきました。結論から言うと天気にも恵まれ、水量・水質ともそこそこで良いコンディションの中、楽しくリバーランニングができました。というも…

クラブ所有のダッキーが空気漏れで、補修を試みましたが治らず急遽、徳村さんのダッキーに3名乗艇することになりました。

先頭が徳村さん、真中は中尾さん、スターンに北村さんが鞘に収まった豆のような、何とも言いようのない格好で銘々が勝手なことを言いながらも、微妙に意気を合わせながら上手くまとまって波をかわしながら下りてきました。

たぶん…

徳村：俺のゴージャスな艇のお蔭で、無事川下りができたな！

中尾：私がうまく采配したからこそ、何とか下りてくることができたよ！

北村：俺が後ろで苦労して操舵したから、問題なく下りることができたんだ！

と、三者三様それぞれに「俺様が！」と思うところがあったはずす。

結果、終盤でそれぞれの思いが噛みあわず、岩にラップして三人とも艇から投げ出されて、泳ぐ羽目になりましたが… (笑) (強化部・長井)

大池さんからの投稿文です

久しぶりの川でハラハラ、ドキドキでした。参加者は金子、北村、芝田(仁)、恒木、徳村、中尾、水野、永江、長井、大池(敬称略)の総勢10名で、多摩川の御岳・吉野から釜ヶ淵までの約6kmを下りました。今回はクラブ所有のダッキーが空気漏れをおこし補修を試みたのですが直らず徳村さんのダッキーに徳村さん、中尾さん、北村さんの3名が乗船することになりました。鞘に収まった豆のようにちんまりと身を寄せ合って、微妙に息を合わせながら上手くまとまって波をかわしながら楽しそうに下りていきました。金子さんもベテランの余裕でサーフィンを楽しんでいました。

さて私は久しぶりの川で恐怖に顔を引きつらせながらも永江さんの後をついて行き、なんとか無事下ることができました。瀬に入ると白波に艇を上下左右に揺さぶられ必死で長井さんの指示どおりパドルを立てて隆起だった川面に突き刺し沈しないようにバランスをとるので精一杯でした。お昼の川原でのミニバーベキューはとってもおいしかったです。長井さんが手際よくミニコンロを出し焼肉を焼いてみんなでいただきました。いつもはコンビニの弁当だけなのですが大満足でした。その後何度となく瀬を渡り釜ヶ淵の川原についた時は心身ともにヘトヘトでした。米軍基地が近いのか外国人の方や刺青を入れた方やピキニ姿の女性やいろいろな人で賑わってました。艇から降りて上り口まで運んでいたのですが緊張感から開放されたせいかおもわず艇を流しそうになってしまいました。決してピキニの女性に気を取られたわけではありません。久しぶりの川で無事下ることができ大変お世話になりました。楽しくダウンリバーするにはもう少し修行が必要みたいです。ありがとうございました。

編集後記

■2月の中旬に予定していた、カヌーワールドの取材が大雪のため、延期、最終的には3月16日に西永山複合施設で取材をうけました。当日は多くの方が集まって貰いました。取材と写真撮影で、クラブ員が久々にあつまって座談会の形で取材をうけてきました。クラブ員が集まるといろんな話ができるので集まるきっかけも増やしていきたいですね。カヌーワールドは5月ごろ発売ということです。とりあえず年度末を乗り切りたいと思います。来年度はパドタマをちゃんと発行できるようにしていきますので、次号をお楽しみに(水野)

■大変ご無沙汰してしまいました(≧▽≦)ようやく今回の形で発行までこぎつけられました。といっても他力に頼るところが大きく、感謝、感謝です。原稿を頂いたみなさま、遅くなって失礼しました。季節はあっという間に春を迎え、お花見の相談も出てくる候となりました。また水とも交わりたい季節？今季もよろしく願います。私自身、去年はツーリングでの2回のみしが漕がない、という体たらくでしたが、今年は！と思っています。(毎年ですが)

ps. プチ自慢 昨秋ついにフルマラソン3時間を切りました！(小篠)



←流水講習(多摩川・御岳下流)